

第 35 回

オンライン読書会 (22) (ZOOM)

<参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会&忘年会>

「おんたとおとこの工夫 生涯を連れ添うために」

2022.2.19 開催

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
オンライン読書会を開催しています。

★ テキスト・テーマ

1. 妻からの DV 「怖い」・・・仙台の男性実態を語る (河北新法 2022 年 1 月 15 日朝刊)
2. 「彼女たち」の現在地 トッド氏 日本未刊行の最新刊語る (2022. 1. 31 AERA NO. 4)
3. 「生きづらさ」を共に乗り越える

★ 参加者 : 12 名 (女性 7 名、男性 5 名)



★ 参加者の感想

第 36 回読書会が ZOOM で行われました。私は、3 年ぶりぐらいに参加させていただきました。男と女には、人類が誕生してから長い歴史の中で、生物学的に異なり、役割分担があり、不合理な差別や不平等な扱いは撤廃されるべきであると考えているが、男女の違いを認め、お互いに足りない部分を補う合い、「愛」を絆に共同生活を続けていく動物ではないか考えている。また人間は多様性や多面体がある動物であり、相互に輝く側面に認め合い、相手の存在を重んじて敬って行動することが大切ではないかと思っている。

第 35 回読書会では、それぞれ自己紹介や今年の抱負を述べたが、長谷川先生から、テーマ 1 を取り上げた経緯を紹介されて、真実に関して科学と芸術について説明がありました。その後参加者がそれぞれ体験談や意見を述べました。

このテーマでは、夫が妻から、結婚後、ののしられ、暴力がエスカレートするが、身近に相談する人が少なく、女性の方と異なり、相談が難しいことや相談窓口の女性向けが多いことなどが紹介されている。参加者の A さんは、家族の出来事が紹介され、夫婦の間に外部の者としてなかなか介入できなかったことや、夫婦の間では、DV を振られる被害者も、加害者である妻を庇うという状況にあることなどが紹介されました。夫婦の間に親子関係にある身近な第三者でも、その間に介入することが難しい、とても実感のこもった話が紹介されました。

また、東日本大震災時における支援から学ぶこととして、見方を考えて行えば、何か支援できることがあるという紹介された。長谷川先生から、男が女に暴力を振るう場合、日常的に女から言葉の暴力を受け続け、耐え切れず暴力を振るうことで、言葉の暴力を終わらせることがあるというコメントがありました。

テーマ 2 では、ジャーナリストの大野博人氏がオンラインでフランスの歴史家、人類学

者のエマニュエル・トッドを取材した記事では、日本の問題は①男女間のコミュニケーションの弱さである。②よい解決方法は#MeToo運動ではない。対決的なフェミニズム運動は解決策にはならないこと。③男性と女性がさらに一歩お互いに近づいて仲間同士だという意識を持つこと、対決は不要であることなどが述べられている。参加者がそれぞれ経験や意見を述べた後、長谷川先生から、カップル・カウンセリングでは、家族と一緒に暮らしていくためには男女の違いを認め、話し合っていくこと、夫婦は互いに自分の考えた通りにはならないことが多く、相手の逃げ場を残しておくこと、夫婦の距離を近づけていくこと、淡々とカウンセリングを進めていくことなどというコメントがありました。相手の逃げ場を残しておくという言葉が心に残りました。



テーマ3では、①ジェンダー・ギャップ指数2021では、日本の男女格差は156か国中120位で、G7sで最も低かったこと。②女性の生きづらさは、男女平等が謳われながら、女性への不利益が多く職場や家事で統計的に明らかであること。③男性の生きづらさは、結婚相手として求められる経

済力～職業的責任や家族の扶養への家事・育児の分担に精神的に追い詰められていること。④男性の生きづらさと女性の生きづらさを両方生じさせている共通の原因を見出して、協力してそれを変えていく発想が重要であるなどが述べられている。

参加者がそれぞれ意見を述べた後、長谷川先生から、男の正義感、人間観がとして男性の役割的なものが刷り込まれていることから、カウンセリングでは、客観的な視点で進めていくこと、夫婦のコミュニケーションを大切にしていくことなどコメントがありました。男女の生物学的な違いを認識し、その存在を尊敬して、相手の逃げ場を踏まえて、話し合っていくことが大切であることを学びました。

(家族相談士・家族心理士補 阿部 茂)

<オンライン読書会はいかがでしょう？>

阿佐ヶ谷の洒落たお店でのお茶会は、しばらくおあずけですが、
長谷川理事長のご講義が画面から溢れてくるオンタイムのセミナーも
夫婦生活につまづいている方はもちろん？円満な方やおひとりさまのお知恵も拝借しながら、おんなどおとこが添い添げる工夫を、家族カウンセリングの視点から学び合いましょう。協会員なら、どなたでもこのオンライン読書会にご参加できます。



★次回は第36回 3月26日(土) 20:30 ZOOM開催です。

毎回 理事長ご提案のテーマで話し合います。

会員の皆さま、奮ってご参加くださいね！

オンライン読書会（ZOOM）に参加ご希望の方は➡のQRコードに（森友ラインあて）、お手持ちのスマホでカメラをかざして繋いでください。



「参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会」グループラインに招待させていただきます。

- ★今後の阿佐ヶ谷のカフェでの読書会は本協会の対応に準じて開催していく予定です。しばらくはオンラインを使って読書会を継続していきます。
- 何卒、ご理解、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。